

Profile

指揮・お話 青島 広志 Hiroshi Aoshima

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程を首席で修了。オペラ「火の鳥」(原作:手塚治虫)、オペラ「黒蜥蜴」(原作:三島由紀夫)、管弦楽曲「その後のピーターと狼」、合唱曲「マザーグースの歌」、ミュージカル「11匹のネコ」など、その作品は200曲に及ぶ。ピアニスト、指揮者としての活動も40年を越え、最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。テレビ朝日「題名のない音楽会」(ブレーン、アドバイザー歴任)、日本テレビ「世界一受けたい授業」、NHKラジオ「高校音楽講座」、TBSラジオ「こども電話相談室」など、テレビやラジオでも活躍中。著書に『モーツァルトに会いたくて』『青島広志でございます』『クラシックの時間ですよ!』(以上、学研プラス)、『やさしくわかる楽典』(日本実業出版社)、『作曲ノススメ』(音楽之友社)、『21世紀こどもクラシック』(全5巻・小学館)、『名作オペラシリーズ』(全65巻、デアゴスティーニ)など多数。東京藝術大学、洗足学園音楽大学客員教授。日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。



©Gakken Plus

テノール 小野 勉 Tsutomu Ono

高校一年生の冬、とても可愛らしい先輩に誘われて入った合唱部。これをきっかけに音楽の道を進むこととなる。レコード会社フォンテックに勤務。偶然にも青島広志氏に見出され、「黄金の国」(作曲:青島広志)でオペラデビュー。2001年第12回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第3位入賞。その後プロのテノール歌手に転向する。童謡からオペリアリアまで幅広いレパートリーを持ち、青島氏プロデュースの舞台「ペールギュントの大冒険」「幸福な王子」「大好き!ドラキュラ君」等に出演する。また、オーケストラとの共演も多く、中部フィル、東京フィル、大阪交響楽団、アンサンブル金沢、九州交響楽団などの公演にも出演。さまざまな場所にその歌声を提供している。



中部フィルハーモニー交響楽団 Chubu Philharmonic Orchestra

中部フィルハーモニー交響楽団は2000年に小牧市交響楽団として発足し、芸術監督・首席指揮者 秋山和慶のもと小牧市域を中心にオーケストラの音楽を通し文化の発展に貢献した。2007年からは中部フィルハーモニー交響楽団と改名し、広く中部圏の音楽文化振興を図るため活動範囲を広げ、現在は名古屋、小牧、犬山、岐阜、松阪で定期的な公演を行い、地域に愛されるプロオーケストラとして活動を行っている。2015年には楽団創立15周年を記念し、愛知県芸術劇場コンサートホールに満員の聴衆を迎え、大曲マーラーの交響曲第2番「復活」を演奏し、多くの聴衆に感動を与えた。今まで「愛知県芸術文化選奨文化新人賞」などを受賞している。





ACCESS アクセス

小牧市市民会館

〒485-0041小牧市小牧2丁目107
Tel 0568-77-8205

休館日:毎週月曜日、年末年始(12/29~1/3)
名鉄小牧駅から徒歩15分(800m)

※駐車台数に限りがあります。可能な限り公共交通機関、または乗り合わせでお越しください。
※満車の場合は小牧駅周辺の市営駐車場(有料)をご利用ください。

-  電車でお越しの場合
 - 名鉄小牧駅下車 徒歩15分
-  バスでお越しの場合
 - 名古屋から
名鉄都市間高速バス桃花台線
小牧駅停留所下車 徒歩15分
 - 春日井から
名鉄バス小牧行
小牧駅停留所下車 徒歩15分
 - 小牧市内から
小牧巡回バス
市民会館前停留所下車 徒歩1分
市民会館南停留所下車 徒歩10分



ニューイヤーコンサート ~音楽の福袋第7弾~

2018年1月7日

開演 14:00

サラマンカホール(岐阜市)

PROGRAM

プログラム

- 第1部 ~「新世界」で新年を迎えよう!~
- 第2部 ~ウィーン、わが夢の街~



指揮:田中 祐子



ソプラノ:伊藤 晴

©Katsuhiko Kimura

次回
公演の
ご案内